

仕様書

1. 工事名

加圧給水ポンプユニット更新工事

2. 目的

受水槽設備の加圧給水ポンプユニットにおける圧力タンク内の内部隔壁破損による蓄圧不良が生じている状況であるため設備更新を実施する。

3. 工事場所

宇陀市大字陀下竹地内

奈良県営うだ・アニマルパーク内（別紙参照）

4. 内容

加圧給水ポンプユニット一式

仕様

推定末端圧力一定制御（インバータ方式）

消費電力：5.5kw

相：3相

電圧：200V

極数：0極

周波数：60Hz（電源共有）

駆動方式：モーター駆動

運転方式：3台ローテーション3台並列運転

口径：50

給水量：6000 /min

全揚程：50m

※制御盤、圧力計、連成計、圧力タンク（架台共）、チェック弁共

※スプリング防振架台他標準附属品一式共

※上記仕様を満たす同等品以上の設備

【想定品】荏原製作所 50BNLME5.5AE

5. 履行期限

契約日から令和8年12月25日（金）

6. その他

- ・対象既設機器を事前に確認し、既設機器（荏原製作所 50BNLMD5.5A）の撤去・処分に要する費用、新規取付機器の試運転調整費用等の取替工事付随す

る費用を見積額に含めること。

- ・既存機器に接続可能なものを納品すること。
- ・加圧給水ポンプの交換を行う前に、既設機器・配線の確認を行うこと。
- ・現場確認を希望する場合は、当室が指定する日までに申し出ること。（現場確認については平日午前9時から午後5時まで対応可）
- ・施工は原則休館日とするが、疑義が生じた場合は担当者と協議すること。
- ・施工日は事前に担当者と協議し、決定すること。
- ・作業道具等の搬出入及び作業中は必要な養生をおこない、建物、備品等に損傷及び汚損を与えないこと。
- ・作業員の安全確保に十分配慮すること。
- ・設置後に試運転調整を行い、正常に運転できることを確認すること。
- ・試運転調整の結果報告はメーカー標準の点検内容に準ずるものとする。
- ・取り外した加圧給水ポンプの廃棄処分を行うこと。
- ・工事完了時、記録写真、取扱説明書他、今後の運用に必要な書類を提出すること。現場においては、工事前、工事中、工事後の各工程が判別できるように写真を撮影すること。
- ・損傷等を与えた場合は、受注者の負担により速やかに原状復帰すること。
- ・本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、発注者・受注者協議の上決定するものとする。
- ・別添1「公契約条例に関する遵守事項」、別添2「個人情報取扱特記事項」を遵守すること。